

# 中小企業や行政機関等による 新たな再エネ100宣言の枠組み構想

グリーン購入ネットワーク（GPN）会長

平尾 雅彦



# 本構想の背景

- RE100参加企業は**19社**  
日本の消費電力の**約1.4%**  
⇒ **「再エネを購入します」**という声が可視化され、  
電力のRE100プランなどの新たなサービスが生まれている

- 一方、中小企業（10GWh以下）や行政、病院、教育機関、などは参加できないルール
- RE100参加についての問い合わせ多数

# 新たな再エネ100宣言の枠組みについて検討



- グリーン購入の普及を目的に23年間活動
- 全国1300を超える企業・行政・民間団体の会員 (RE100は10社)
- 電力プランの契約ガイドラインを策定 (2018年)

- RE100の地域パートナーとして、日本企業の加盟を支援
- 日本のRE100企業の大半がJCLP加盟企業

2018年秋に、中小企業や行政機関等による再エネ100宣言の枠組み「**REaction**(仮称)」構想の検討開始



# REaction (仮称) の概要

- 運営体制

REaction(仮称)実行委員会



RE100を運営する**The Climate Group**の推奨・連携も予定

- 参加対象者

電力消費が10GWh/年未満の企業、行政、教育機関、病院など

# REaction (仮称) の概要

- 参加に必要な要件
  - 2050年までに消費電力を100%再エネ化することを宣言
  - 毎年の進捗報告
  - 再エネ推進に関する提言活動への賛同
- 参加費 : 有料 (規模に応じて2万5千円~20万円) ……調整中
- 参加メリット : REaction(仮称)ロゴの使用  
再エネ情報プラットフォームへの参加  
メンバー間の交流や情報交換など

# 今後のスケジュール（予定）

- 6月後半～7月頃

正式名称・ロゴマークの決定

正式申込みのご案内

- 7月～8月頃

新たな枠組みの発足プレスリリース・ホームページ公開

（正式名称・ロゴマーク・発足メンバーの発表を予定）

# REaction(仮称)発足と参加者への期待

- 「再エネを調達したい (=グリーン購入)」とメッセージを出すことの重要性  
⇒ **企業**や**行政**等のリアルな団体名と電力量により  
**新しいマーケットを具現化**できる、**再エネ供給側も活性化**
- 「再エネはコストが高い」という認識を変える  
⇒ **再エネは安く調達**できるという**ビジネス事例**を多く発信できる  
ようになる
- 参加者が多いほど、**影響力を大きく**できる

発足メンバー募集中

✉ REaction@gpn.jp